

備前市事務事業評価シート

事業の概要
事業開始年度 平成12年4月施行
大項目 基本目標 06 健全で自立したまちづくり
中項目 基本施策 01 簡素で効率的な行政運営
小項目 施策 05 自主財源の確保
事務事業名 07 介護保険料賦課調査事業

事業の目的
対象 (誰・何に対して) 備前市介護保険の被保険者
目的 (何のために) 介護保険法及び備前市介護保険条例に基づき、正確な賦課事務を行なうことにより、備前市介護保険制度の安定的な運営を図ります。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか) 法律や条例に基づく公平で正確な賦課を行なうことにより、適正賦課率100%を目指します。

事業の実績
細事業名 介護保険料賦課調査事業
事業の説明 介護保険の保険料を賦課する事業
優先度
目的を達成するため実施した事業

事業費等
直接事業費 681
必要人員(人件費) 1.47人 10,209
事業費計 10,890
国県支出金
受益者負担
繰入金
その他() 29
一般財源 10,861
受益者負担率 -
結果指標
介護保険被保険者数 11,814
対前年比 102.1%
活動コスト 101.5%
単位当たりコスト 0

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果
成果指標名 年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度目標値
適正賦課率 目標値(A) 100 100 100 100
実績値(B) 100 100 100 到達目標値
達成率(B/A) 100.00% 100.00% 100.00% 100.00%

事務事業の評価
5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
妥当性の評価 市との関与の妥当性 必要性 市民ニーズ
効率性の評価 コスト
有効性の評価 目的達成度 市民参画度

進行年度(H23年度)の改革改善内容
状況 拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明 昨年度に導入された電算システムにあわせた事務処理方法を検討し、適正賦課維持やコスト削減を目指します。

総合評価
5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
評価区分 <A~E> A
実効性
有効性
効率性

平成24年度の方向性・取組目標
方向性 拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
取組目標 適正賦課維持やコスト削減につながる手段を検討していきます。

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しながら効果性を評価

Action